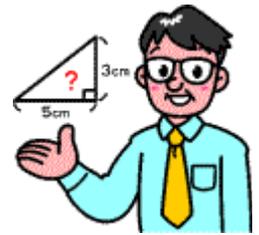


数 学 科



学習する意義

「算数」から「数学」へ

「算数」で求められているもの・・・計算の正確さ，単位・割合・面積などの理解です。
「数学」で求められているもの・・・答えに行き着くまでの過程『論理の正確性』です。

- 小学生の頃は，“おはじき”や“ブロック”や“数字カード”を使ったりして，楽しいだけではなく，普段の日常生活において算数は欠かすことのできないものだとわかっていると思います。たとえば，足し算をはじめとする四則計算は，毎日の生活の中で何度も使う場面があります。番号を見たり，個数を数えること，時計を見たりもします。広さや大きさを測ったり，%やha，m²を使ったりすることもありますね。

最近では，日常生活の中で数学と関係のあることが増え，私たちも頻繁に目にするようになってきました。たとえば，食べ物のおいしさや騒音や心理状態等，これまで数学とは無関係であったものが，数量化（数字を用いたり量で表したりすること）や図形化，記号化される数学の方法が使われています。新聞や雑誌を見ても，字や写真だけでなく，グラフや図表などにして見やすく表されています。これは数学的表現です。

〈例〉歌の題名・・・1/2の神話，テレビ番組名・・・H Y E 3

さらに上級学校へ行くためには，数学は間が空いては高度な学問が修得しにくくなります。

- 『数学が必要な理由』最大のポイントは，“知恵”をつけることです。
「知識」を身につける教科や学問はたくさんありますが，数学は「知識」に加え「知恵」も身につけることができる学問なのです。
数学で学んだ問題解決の知恵を，身につけていくことは大切なことです。

学習のしかた

- 授業が始まったら，教科書・ノートを開き，今日習うところに目を通し，心の準備をしましょう。
- 数学は手を動かし，習得する教科です。先生の説明をしっかりと聞き，板書は必ずノートに書きましょう。計算を面倒と思わないようにこつこつ解きましょう。また，後でノートを見て復習できるように，丁寧にノートをとりましょう。

家庭学習のしかた

- 数学は毎日の積み重ねが大切です。授業だけで100%吸収するのは難しいので，毎日の予習・復習で100%にしましょう。
- 教科書をきちんと理解しましょう。授業中にやった教科書の問題をもう一度解こう。
- 多くの問題を解きましょう。
- “できなかったことを，できるようにすること”
「今日は○○○を覚えた。」
「今日は□□□の問題が解けるようになった。」

